

WAKUWAKU 通信

2022
Vol.12



WAKUWAKUホームにて子どもたちと記念撮影



令和4年10月11日、岸田総理と車座対話を行いました

5つの子どもサポート団体が、岸田首相とこども政策担当の小倉大臣を囲みながら、それぞれの活動における子どもの状況や、具体的な困難についてお伝えしました。

※写真は車座会場前での様子です



認定NPO法人

豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

9月4日 シンポジウム「子どもを通してつながるまちに」開催しました



オープニングではシャンテの皆さまがリコーダー演奏をおこない、会場がなごみました。

2023年2月、ようやく豊島区に児童相談所が開設されます。

それに先立ち、去る9月4日、IKE・Bizにて、

- ・児童養護施設「子供の家」施設長：早川悟司氏
 - ・NPO法人特別養子縁組支援グミの会サポート理事長：安藤莖子氏
 - ・豊島区子ども家庭部児童相談所設置準備担当課長：小林拓氏
 - ・宿泊機能を持つ子どもの居場所「WAKUWAKUホーム」担当：天野敬子氏
- これらの4名によるシンポジウムを行いました。

急な告知にも関わらず52名の方がご参加くださり、地域の人が関心を持ち、行政、市民がつながりながら子どもの成長を見守ろうという気運の高まりを感じました。



参加された方からの感想

○困ったら支援するのではなく、困らないように支援するという早川さんの言葉が印象的でした。豊島区児相の親支援に今後期待します。

○世の中がこんなおせっかいにあふれたら、子どもたち(多分うるせーとか言いながら)どんなに幸せでしょう。また、子育てする親御さんたちもどんなに安心でしょう。

○こどもショートステイは本当に助かると思います。DVで逃げている母子などは社会資源とつながることも恐れています。どのようなアプローチをしたらよいか悩みます。最近ペットと一緒ににげたいというニーズがあります。ペット可のシェルターがあるとよいのかなと思います。

○子どもに関する仕事をしております。子どもを守るために、まずスタッフが地域資源を知り、スタッフが各資源とつながる必要があると思いました。また早川さまのお話に「早期に強いられる自立」とありましたが、私が所属している職場でも日々感じていることでした。子どもが「自分のタイミングで社会に出る」ためにどのようなサポートが出来るのか、子どもに寄り添いながら一緒に未来に向かって歩いていきたいとおもいます。

現在、東長崎駅近くで豊島区児童相談所の開設準備が進められています。

子どもの最善の利益をめざして連携していきたいと思います。

王将フードサービス夏休みの子ども達を応援!

「お子様弁当」の無料配布を実施致しました

株式会社王将フードサービス様より、夏休み中の15日間、毎日50名分という大量のお弁当をご提供頂きました。

全432世帯へ配布しました。本当にありがとうございます!色々な拠点(主に区民ひろば)で、お弁当や食材をお渡ししました。

「餃子・唐揚げ・ウィンナー」が入った「サ・肉」のお弁当に、子どもたちも喜んでいて、美味しかったとたくさんのご感想を頂きました。



ご家庭からの感想

今回は素敵なお弁当をご提供頂き、ありがとうございました!毎日お弁当を用意する夏休みですが、ちょっと外食気分でも、しかもお肉いっぱいのガッツリお弁当がたべられて、子供たちは大満足だったようです!!子どもたちに喜んでもらえてこちらは何より、パワーを頂き、有難いばかりでした!本当にお世話になりました!ご馳走様でした!

お弁当ありがとうございました。子ども達からは美味しかったお腹いっぱいという言葉が聞け、また親としては仕事をしているなどの理由からお弁当は本当に助かります。

※一般社団法人全国食支援活動協力会様仲介のもと株式会社王将フードサービス様より「お弁当」をご提供頂きました。

※セゾン自動車火災保険株式会社有志の皆様にご協力頂いた余剰食材も併せて配布させて頂きました。

8月・9月のとしまフードサポートプロジェクトについて

春からさまざまな食材価格が高騰しています。そのうえ夏休みは給食がないため、食費はかさみ家計を圧迫します。このような状況を鑑み、政府は、子ども食堂をはじめとする市民団体を通じて実施する「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」を子ども食堂をはじめとする市民団体を通じて支援事業を打ち出しました。

そのため、私たちも、8月20、21日、および9月17、18日の「としまフードサポート」では「令和4年度ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」の予算により、食料及び日用品を配付することができました。(この事業では、①国から中間支援団体である「一般社団法人こども宅食応援団」、「一般社団法人全国フードバンク推進協議会」へ ②「こども宅食応援団」(食品等の物品助成)、「一般社団法人全国フードバンク推進協議会」(人件費等の資金助成)からWAKUWAKUへというスキームで助成が行われ、WAKUWAKUから地域のこどもたちへいろいろな食品を届けました)

このプロジェクトは、豊島区で子どもの居場所づくりをやっている仲間や、民生委員児童委員有志、青少年育成委員会、豊島区民社会福祉協議会有志、ロータリークラブ有志、教会やお寺有志、企業のみなさん総勢100名以上のみなさんと一緒に実施している「地域の子どもの地域で見守り育てる」活動です。豊島区行政による会場提供もありがたい協力です。

8、9月あわせて、1128世帯にお米や食料品・日用品をお渡しました。



毎月第3土日に、区民ひろばを中心に12拠点で開催しています

餃子の王将お弁当配布実施場所、配布世帯

配布日	配布場所	配布世帯 (全て50食配布)
8月1日	池袋こども食堂	17世帯
8月2日	みんなのふくろう食堂	16世帯
8月4日	区民ひろば長崎	17世帯
8月5日	区民ひろば南池袋	15世帯
8月8日	ほんちょこ食堂	18世帯
8月9日	区民ひろば椎名町	17世帯
8月10日	区民ひろば千早	15世帯
8月22日	池袋こども食堂	19世帯
8月23日	区民ひろば千早	11世帯
8月24日	区民ひろば豊成	18世帯
8月25日	区民ひろば長崎	17世帯
8月26日	区民ひろば椎名町	14世帯
8月29日	区民ひろば南大塚	19世帯
8月30日	区民ひろば清和	19世帯
8月31日	ほんちょこ食堂	20世帯
15日間実施	合計	432世帯

7月24日居住支援のセミナー開催しました

「豊島区のすまいの支援を広げるために～制度と事例から学ぶ～」

豊島区民社会福祉協議会会長の寺田晃弘さん、主任児童委員の松浦和代さん、外国籍の方にすまいを提供している大家さん、当団体の栗林をパネリストとしてオンラインで開催しました。豊島区の住宅制度支援制度やこれまでの住宅確保要配慮者に対するすまいサポートの事例をご紹介します。

実際どんな困りごとがあるのか、そしてその解決に役立つ制度にはどのようなものがあるかをお伝えしました。

皆さまと一緒に、この地域でより充実した居住支援について学ぶ機会となりました。

サンシャインシティレーパーク「冒険遊び場」

株式会社サンシャインシティ開催の「サンシャインシティレーパーク」(5月21日、7月16日、9月17日、11月4日～6日計6回開催)に、WAKUWAKUが「冒険遊び場」で参加しました。

「冒険遊び場」では、サンシャインシティから提供された廃棄予定の段ボールを使い、自由にいろんなものを作って遊んだり、自然素材を使った工作をしました。他にも、ダンボールアートワークショップやかけっこ教室、木育広場など様々な団体がブースを展開し、たくさん子どもたちが夢中になって遊びました。

コロナ禍で様々な制限が続く中、徐々に子ども達の思いっきり遊ぶ姿を見て、通りすがりの大人達も、思わず顔をほころばせているのでした。

※「サンシャインシティレーパーク」は、ウォークアブルなまちづくりを推進している豊島区の区制施行90周年の事業の1つである「IKEBUKURO LIVING LOOP(イケブクロリビングループ)」のサブ会場として、サンシャインシティで、普段通路になっている屋外空間に全力で遊べる子どもの遊び場を開設。

ママの自立を地域で応援・おしごとサポートプロジェクトを実施しています

コロナ禍で失業・減収を受け、困窮状態にいるシングルマザーに即して、迅速な仕事の提供と、スキルアップを同時に行う就労支援プログラムです。

当団体が行っているフードサポートの準備作業、子ども食堂のお弁当づくり、すまいサポート、寄付物資のまとめ作業など、WAKUWAKUで有給のお仕事をしながら、パソコンの基礎研修、メンタルケアやキャリアコーチングを受けて、ご自身のスキルアップを目指してもらい取り組みです。2022年9月に募集をかけて現在10名ほどのメンバーでスタートしています。

スキルアップ研修では、TIS株式会社社員の皆様にご協力いただき、実施する事が可能となりました。

このプログラムは、公益財団法人パブリックリソース財団の「コロナ寄付プロジェクト」の助成を受けて、実施しています。

プログラムの内容

WAKUWAKU でアルバイト (就業の機会)	スキルアップ研修 (学習・成長の機会)
<ul style="list-style-type: none">◆仕事内容<ul style="list-style-type: none">・すまいサポートの支援活動補助・フードバンク事業の作業、運営・子ども食堂のお弁当づくり・寄付物資の仕分け・その他運営業務※仕事内容は面談時に別途調整◆仕事期間 ~最大 2023年3月31日◆回数 週1日から週3日で応相談◆勤務時間 1日3時間~5時間◆条件 学歴・職歴不問	<ul style="list-style-type: none">◆学習内容(予定)<ul style="list-style-type: none">・パソコン基礎編・Microsoft Word 基礎・初級編・Microsoft Excel 基礎・初級編・アンガーマネジメント基礎勉強会・キャリアコーチング(就職相談)・心理カウンセリング(個別相談)◆学習期間 2022年10月~2023年3月◆回数 月1-2回◆時間 都度調整(1講座120分前後)◆補足 受講者と相談の上、学習内容を決定します

ご支援よろしくお祈いします

今回のみのご寄付から月単位での継続したものまでご利用いただくことが可能です。

カード決済又は、ゆうちょの口座へお振込みいただく方は、WAKUWAKUのホームページの寄付画面または、右記QRコードよりご確認ください。

必要情報を記入後、振り込みの場合は、クリック後及びメールに、口座番号等の情報が記載されています。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※下記口座に直接お振込みの場合は、必ずメールにて「お名前」「住所」「電話番号」「入金予定日」をお伝えください。ご連絡がなくお振込みいただきました場合は、寄付金控除の受領書が送付できないため、よろしくお祈いいたします。

お問合せメールアドレス: support@toshimawakuwaku.com

「ゆうちょ銀行からお振込の場合」

【口座番号】00170-5-728808 【加入者名】豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

「ゆうちょ銀行以外からお振込の場合」

【店名】〇一八(読み ゼロイチハチ) 【店番】018 【預金種目】普通預金 【口座番号】5639629



<https://toshimawakuwaku.com/support/>

毎月1回 WAKUWAKU の活動を紹介するメルマガを発行しております。皆さま是非ご登録下さい!!

